

Netfinity 3000

セットアップ・ガイド

IBM

Netfinity 3000

セットアップ・ガイド

第 1 版 (1998 年 5 月)

原 典	10L9877 Netfinity 3000 Start Here
発 行	日本アイ・ビー・エム株式会社
担 当	ナショナル・ランゲージ・サポート

Copyright International Business Machines Corporation 1998. All rights reserved.

Translation: Copyright IBM Japan 1998

セットアップの概要

このセットアップ・ガイドには、サーバーを開梱、配線、および始動して、ネットワーク・オペレーティング・システム (NOS) をインストールするために必要な情報があります。また、機能、ヘルプ情報、システムの図などの一般情報もあります。

詳しい情報が必要な場合、あるいはオプションを取り付ける場合は、*IBM Netfinity 3000 ユーザーズ・ハンドブック* を参照してください。

次の手順を実行して、サーバーをセットアップし、サーバーが正しく機能するようにします。

1. サーバーを開梱して、『品目チェックリスト』を確認する。
2. サーバーを配線する。
3. サーバーを始動して、自己診断テスト (POST) を実行する。
4. オプションを取り付ける。
5. ハードウェアを構成する。
6. ソフトウェアをインストールする。

サーバーの開梱

以下にリストされている品目が揃っていることを確認してください。

ハードウェア

IBM Netfinity 3000 サーバー
キーボード
マウス
システム電源コード
電源スイッチ・プロテクター
サーバー・キー 2 つ (サーバー背面のキーロックの上にある)

注: キーを紛失した場合は、IBM から代替のロック機構とキーを取り寄せる必要があります。

IBM APC バリュースタック

ソフトウェア

IBM 保守診断ディスク
IBM ServerGuide CD-ROM パッケージ

資料

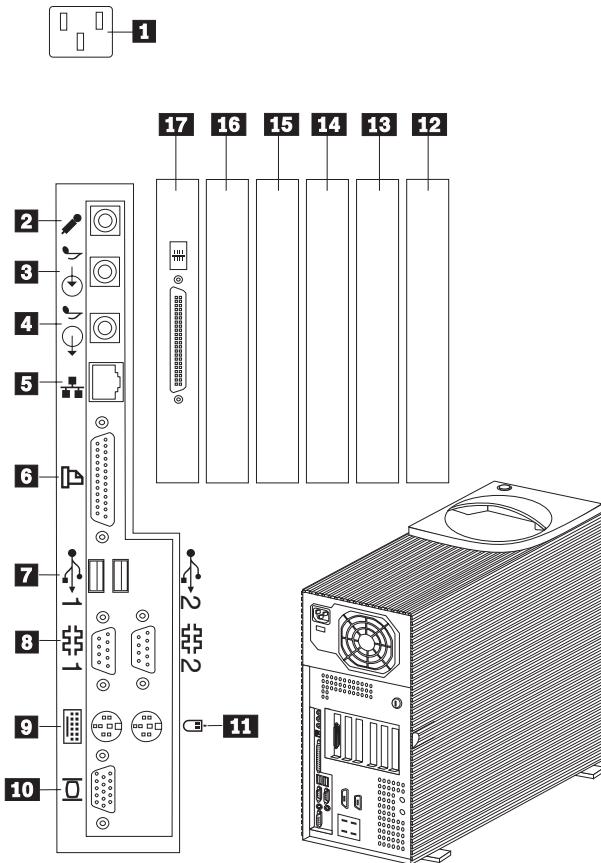
IBM Netfinity 3000 ユーザーズ・ハンドブック

不足または損傷している品目がある場合は、購入先にご連絡ください。

不足または損傷している品目がなければ、『サーバーの配線』(3ページ)に進んでください。

サーバーの配線

1. 空気の循環が可能な場所を選びます。サーバーの周囲には、少なくとも前面に 102 mm、背面に 127 mm、左右の側面に 51 mm の間隔を空けてください。
2. 以下の図を参照して、モニター、キーボード、およびマウスのケーブルをサーバーに接続します。
3. 電源コードをすべてコンセントに接続します。
4. 『サーバーの始動』 (4ページ) に進みます。



サーバーの配線

- 1 電源コネクター
- 2 マイクロホン
- 3 オーディオ・ライン入力
- 4 オーディオ・ライン出力
- 5 イーサネット (RJ-45)
- 6 パラレル・ポート
- 7 ユニバーサル・シリアル・バス (USB) 1 および 2
- 8 シリアル・ポート 1 および 2
- 9 キーボード
- 10 モニター
- 11 マウス
- 12 ISA 拡張スロット
- 13 ISA 拡張スロット
- 14 ISA 拡張スロット
- 15 PCI 拡張スロット
- 16 PCI 拡張スロット
- 17 PCI 拡張スロット

注: 外付け SCSI コネクターもこの PCI 拡張スロットを使用します。

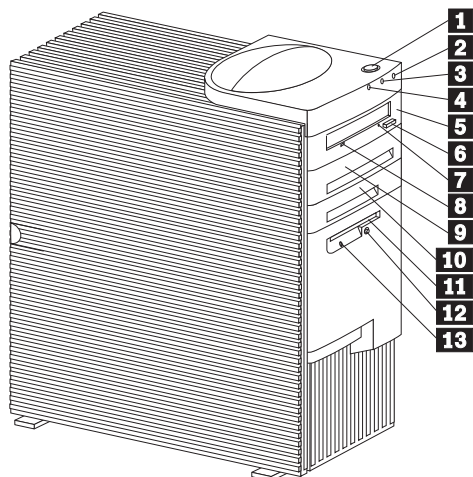
サーバーの始動

1. モニターの電源を入れ、次にサーバーの電源を入れます。下の『制御とインディケーター』を参照してください。
2. モニターを注意して見ます。

システムの自己診断テスト (POST) が正常に完了すると、始動可能 (ブート可能) メディアを挿入するよう求めるプロンプトが表示されます。

注: オペレーティング・システムがインストールされていないため、エラー
1962 No operating system found. Press F1 to repeat boot sequence.
が表示されます。その他のエラーが表示された場合、ビープ音が聞こえた場合、あるいはモニター画面に何も表示されない場合は、対処方法について *Netfinity 3000 ユーザーズ・ハンドブック* の『問題の解決』の章を参照し、その後ステップ 3 に進んでください。

3. *Netfinity 3000 ユーザーズ・ハンドブック* にある表を使用して、サーバーのシリアル番号と、キーのシリアル番号を記録します。
4. 『オプションの取り付け』 (5ページ) に進みます。



制御とインディケーター

- 1 電源スイッチ
- 2 電源オン・ライト
- 3 ハード・ディスク使用中ライト
- 4 イーサネット活動ライト
- 5 ベイ 1 (CD-ROM ドライブ)
- 6 CD-ROM 取り出し/ロード・ボタン
- 7 CD-ROM 緊急時取り出し穴
(一部のモデルではベゼルの後ろ)
- 8 CD-ROM ドライブ使用中ライト
- 9 ベイ 2
- 10 ベイ 3
- 11 ベイ 4 (3.5 インチ・ディスケット・ドライブ)
- 12 ディスケット取り出しボタン
- 13 ディスケット・ドライブ使用中ライト

オプションの取り付け

取り付けるオプションがある場合は、ここで取り付けます。取り付け手順については、オプションに付属している情報と、*Netfinity 3000 ユーザーズ・ハンドブック* を参照してください。

オプションを取り付けたら、ここに戻って『ソフトウェアのインストール』(6ページ)に進みます。*IBM ServerGuide* CD-ROM パッケージを使用して、ハードウェアの構成とソフトウェアのインストールを行います。

注:

オプションを取り付ける際は、必ず各オプションに固有な割り込み要求 (IRQ) を割り当ててください。IRQ を重複させてはなりません。

ベイ 2、3、5、および 6 に装置を取り付ける際は、取り付けの前に装置の終端を使用不可にします。

複数のネットワーク・アダプターを取り付ける場合は、この時点では 1 つだけ取り付けます。オペレーティング・システムをインストールし、オペレーティング・システムがエラーを出さずに始動した後に、追加のネットワーク・アダプターを一度に 1 つずつ追加します。

サーバーの 10BASE-T または 100BASE-TX ポートをリピーターに接続する場合、両端に RJ-45 コネクターを備えた UTP ケーブルを使用します。10BASE-T および 100BASE-TX コネクター用には、電磁的な互換性を含め、各種の基準を満たすため、EIA/TIA-568 カテゴリー 5 のケーブルを使用しなければなりません。

オプションを取り付けない場合は、『ソフトウェアのインストール』(6ページ)に進みます。

ソフトウェアのインストール

本サーバーには IBM ServerGuide が付属しています。コンパクト・ディスク (CD) を挿入すれば、本サーバー用にテストされたデバイス・ドライバを使用して、サーバーを簡単にインストールできます。

ServerGuide CD にあるプログラムを使用して、次のことを実行できます。

サポートされているハードウェアを CD から直接構成できます。

ネットワーク・オペレーティング・システム (NOS) のインストール手順の一部を自動化することができます。

サーバーに取り付けられた、サポートされているハードウェアを検出し、そのハードウェア用にテストされたデバイス・ドライバを提供します。

注: これらのシステム固有のデバイス・ドライバのいくつかは、市販されている NOS パッケージに付属のデバイス・ドライバより新しいものです。

"複製インストール"は、複数システムへの Windows NT 4.0 のインストールを簡素化できます。

ポピュラーなアプリケーション・プログラムを CD から直接インストールできます。

IBM Update Connector をインストールできます。このプログラムをインストールすると、本サーバーを IBM に接続して、入手可能なデバイス・ドライバ、BIOS、およびプログラムの更新を受信することができます (Windows NT Server 4.0 と、インターネットへの TCP/IP アクセスが必要です)。

その他のアプリケーションとユーティリティー・プログラムをインストールできます。

詳細については、ServerGuide パッケージに付属の資料を参照してください。

NOS のインストールの補助に ServerGuide を使用しない場合は、システム固有の NOS のインストール手順とデバイス・ドライバを、WWW の以下のページからダウンロードする必要があります。

<http://www.pc.ibm.com/support>

1. **INTEL PROCESSOR BASED SERVERS SUPPORT** をクリックします。
2. **select family** フィールドで、**Netfinity 3000** を選択して **Go** をクリックします。

デバイス・ドライバをダウンロードするには、**Downloadable files** をクリックします。

NOS のインストール手順をダウンロードするには、**Hints and tips** をクリックします。

機能一覧

以下の表に、IBM Netfinity 3000 サーバーの機能を要約します。下にリストされている機能の詳細については、*Netfinity 3000 ユーザーズ・ハンドブック* を参照してください。

マイクロプロセッサ

Intel Pentium II マイクロプロセッサ
-
(MMX テクノロジー搭載)
66 MHz または 100 MHz のフロント・
サイド・バス (FSB)
16 KB のレベル 1 キャッシュ・メモリ
512 KB のレベル 2 キャッシュ (マイクロ
プロセッサ内蔵のエラー検出および訂正
(ECC) メモリーを使用)
クロック速度はモデルによって異なる

メモリー

3.3 V、同期、168 ピン、バッファなし、
デュアル・インライン・メモリー・モ
ジュール (DIMM) ソケット 3 個
384 MB まで拡張可能
100 MHz のエラー検出および訂正
(ECC) 搭載の同期ダイナミック・ランダ
ム・アクセス・メモリー (SDRAM)
32 MB、64 MB、および 128 MB の
DIMM をサポート
システム・プログラム用のフラッシュ・メ
モリー

ディスケット・ドライブ

1 台のディスケット・ドライブをサポート
標準: 3.5 インチ 1.44 MB ドライブ 1
台

ハード・ディスク

ハード・ディスクの数と容量はモデルによ
って異なる
サーバーは最大 4 台の内蔵ハード・ディス
クをサポート

CD-ROM ドライブ

標準: IDE

キーボードと補助装置

キーボード
マウス

拡張スロット・コネクタ

最大 7 個のアダプターをサポート

ISA 専用スロット・コネクタが 3 個
PCI 専用スロット・コネクタが 3 個
アクセラレート・グラフィックス・ポー
ト (AGP) 専用スロット・コネクタが
1 個

拡張ベイ

3.5 インチまたは 5.25 インチのドライ
ブ・ベイ 1 個
3.5 インチ・ドライブ・ベイ 4 個
拡張に使用できるベイの数はモデルによ
って異なる
標準: CD-ROM ドライブ用の 5.25
インチ・ドライブ・ベイ

アップグレード可能な POST と BIOS

POST/BIOS アップグレード (可能な
場合) により、システム・ボード上の
EEPROM を更新可能

セキュリティ機能

ボルト固定機能
シャシー侵入検出機能
始動パスワードと管理者パスワード
セキュリティ・エラー・インディケー
ター
選択可能なドライブ始動順序
サイド・カバー・ロック
無人始動モード

SCSI 機構

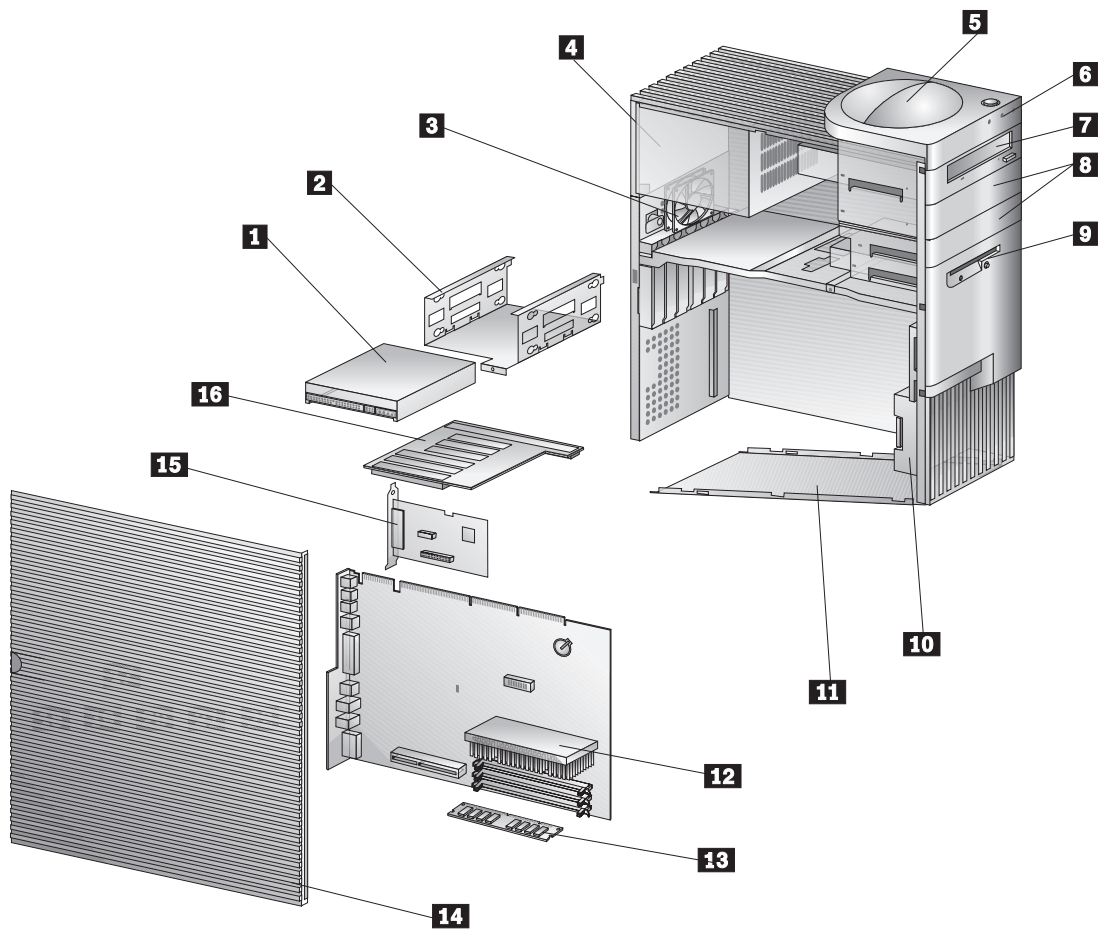
16 ビット UltraSCSI アダプター
- 外付けコネクタ 1 個
- 内蔵コネクタ 1 個
内蔵 SCSI ハード・ディスク用に 4 個の
ベイが使用可能

電源機構

330 ワット
自動センス機能
過負荷保護とサージ保護を組み込み

組み込み機能

マイクロプロセッサの電圧調整器
シリアル・ポート 2 個
ユニバーサル・シリアル・バス (USB) ポ
ート 2 個
パラレル・ポート 1 個
マウス・ポート
キーボード・ポート
全二重 10/100 Mbps イーサネット・コン
トローラー
- 10BASE-T/100BASE-TX ポート
- マイクロプロセッサとバスの使用率
を低くする、組み込みの直接メモリ
- アクセス (DMA) バッファ管理
装置
システム・ボードの AGP 機能
- 4 MB 同期グラフィックス・ランダ
ム・アクセス・メモリー (SGRAM)、
100 MHz
ビデオ・アダプター用の AGP 専用スロ
ット 1 個
Alert on LAN 機能
Wake on LAN 機能
システム管理コントローラー



- | | | | |
|---|--------------|----|------------------------------------|
| 1 | ハード・ディスク | 9 | ディスケット・ドライブ |
| 2 | ドライブ・ケージ | 1 | 前部ファン |
| 3 | DASD ファン | 11 | 下部カバー |
| 4 | 電源機構 | 12 | マイクロプロセッサ |
| 5 | サーバー・ハンドル | 13 | DIMM (メモリー) |
| 6 | LED 情報ディスプレイ | 14 | サーバー・サイド・カバー |
| 7 | CD-ROM ドライブ | 15 | UltraSCSI アダプター |
| 8 | 追加オプション用ベイ | 16 | PCI スロットおよび ISA スロット
付きライザー・カード |

ヘルプの利用

問題の多くは、オンライン・ヘルプを使用したり、サーバーまたはソフトウェアに付属のオンライン資料や印刷資料を読んだりすることによって、解決することができます。また、ソフトウェアに付属の README ファイルにある情報も必ずお読みください。ユーザー自身で問題を解決できない場合は、購入先または IBM にご連絡ください。

業界で最高水準のサポート技術員がユーザーをサポートします。訓練を受けた IBM 担当員が、サーバーのセットアップから、ハードウェアやソフトウェアの問題まで、起こる可能性のある問題のほとんどすべてについてユーザーを援助します。

商標

以下の用語は、International Business Machines Corporation の商標または登録商標です。

Alert on LAN	Netfinity
HelpCenter	ServerGuide
IBM	Wake on LAN

Intel、MMX、および Pentium は、Intel Corporation の商標または登録商標です。

Microsoft、Windows、および Windows NT は、Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

他の会社名、製品名、またはサービス名は、他社の商標またはサービス・マークです。

IBM

部品番号: 22L2145

Printed in Japan

May 1998



22L2145